



平成30年度 組織・定数改正



組織

【知事部局】

102課121所 → 100課121所 (△2課)

複数部局にわたる重点課題への対応

次世代産業拠点の整備、貧困の連鎖の解消など

副部長級をリーダーとする部局を超えたチームを編成
短期間で集中検討

課の統合・新設

勤労者福祉課

就業支援課

県土整備政策課

道路政策課

雇用労働課

県土整備政策課

定数

引き続き、県民1万人当たり
全国一少ない職員数

【知事部局】

6,730人 (±0人)

5か年計画を推進する重要施策に重点配置

増加する児童虐待への対応強化

虐待事案に対応するケースワーカー、心のケアを行う心理職員

未来を見据え先手を打つ取組

救急電話相談や農業へのAI活用、ジュニア・アスポート など

オリンピックなどの開催準備

ボランティアの確保・育成、気運醸成、テストイベント など

【病院局】

2,401人 → 2,392人 (△9人)

小児医療センター附属岩槻診療所の廃止など